

平成 29 年度 第 2 回 かほく市子ども・子育て会議 会議録

○会議の概要

開催日時	平成 30 年 3 月 9 日（金）13 時 30 分から 15 時まで
開催場所	宇ノ気生涯学習センター 3 階音楽室
出席者の氏名	委員 西村委員、本多委員、東委員、竹中委員、古谷委員、星名委員、細井委員、浅野委員、喜多委員、坂田委員（以上 10 名）
	事務局 市民部長：森田、子育て支援課長：千田、健康福祉課長：越井、 子育て支援課長補佐：清水、子育て支援課長補佐：栴田、 子育て支援課係長（児童家庭係）：森、子ども総合センター次長：大浦、 健康福祉課係長（母子保健係）：藤井、子育て支援課係長（子育て支援係）：卯坂、 子育て支援課主査（保育園係）：酒井 （以上 10 名）
欠席委員	西盛委員（以上 1 名）
傍聴者	0 名
議題	(1) 平成 30 年度子ども・子育て事業計画の取組みについて 【新規事業・拡充事業】 (2) 小規模保育施設（かほく保育園）の定員設定について (3) 木津幼稚園の定員設定及び小規模保育園梨の部屋の廃止について (4) 学園台こども園の設置と定員設定について (5) かほく市立こども園の定員設定について (6) その他
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・資料 1：平成 30 年度子ども・子育て事業計画の取組みについて 【新規事業・拡充事業】 ・資料 2：小規模保育施設（かほく園）の定員設定について ・資料 3：木津幼稚園の定員設定及び小規模保育園梨の部屋の廃止について ・資料 4：学園台こども園の設置と定員設定について ・資料 5：かほく市立こども園の定員設定について

○議事要旨

発言者	発言要旨
1 開会	
2 部長あいさつ	
3 議事	
(1) 平成 30 年度子ども・子育て事業計画の取組みについて【新規事業・拡充事業】	
事務局	[資料 1 に基づき、説明]
会 長	・何かご質問、ご意見はありませんか？
委 員	・公立こども園の防犯対策の強化とありましたが、具体的な説明をお願いします。
事務局	・非常通報装置（NTT）を設置しボタン 1 つで、警察や消防に連絡が行きます。夜間は警備会社の機械警備を設置します。
委 員	・公立だけですか？

事務局	・公立だけです。私立は、国に補助金制度があります。また、ご案内します。
会 長	・子ども・子育て支援事業計画の検証で達成していないとなっている事業が、新規事業・拡充事業となっているのですか？
事務局	・平成 29 年度に児童養護施設（ショートステイ）0、1 歳児は聖霊病院、2 歳以上は小松方面の施設で利用になります。来年度も継続です。 ・平成 29 年度にワークライフバランス推進の講座（4 回）を実施。市内 10 事業所の参加がありました。平成 30 年度は WLB 導入の為の講座、平成 29 年度講座受講者対象（WLB 導入済み）の講座の 2 本を予定しております。8 月に第 1 回を開催できればと思っています。
会 長	・参加はお父さんですか？
事務局	・事業所の取組みなので、代表者又は労務担当者になるかと思います。
会 長	・WLB は色んな要素があるので実現は本当に難しい事だと思っています。
会 長	・他に何かご質問、ご意見はありませんか？
委 員	・ファミリーサポートセンター無料利用券の配布は、どういう方を対象に何回配布していますか？
事務局	・対象は小学校 6 年生までです。無料券の配布は 2 年前から実施しており出生届けの際に案内しています。子ども 1 人に 1 時間無料券 12 枚（12 時間）を配布しています。2 年前は全員配布は難しかったので広報等で案内していました。現在は出生時、利用希望者にその都度、配布しています。
委 員	・ひとり親家庭や世帯主の所得（低所得家庭）にあわせて配布枚数を変更することは出来ませんか？
事務局	・所得にあわせてと言うのは難しいと思いますが、ひとり親家庭は制度改正などで対応できるかと思います。検討してみます。
会 長	・5 年前にファミサポを調査した事があります。その時より抵抗が無くなり、利用しやすくなっている感じがします。ファミサポの良い所は子どもを預けるだけでなく、預かる側の方とのコミュニケーションがとれてママは悩みを相談したりしている所かなと思います。
事務局	・ファミサポの現状、平日は子育て支援センターで保育ママが子どもを預かっています。土日や早朝、夜の時は登録会員の自宅に子どもを連れて行く事が多いです。
会 長	・子育て支援センターでの利用が多いですか？
事務局	・子育て支援センターを利用している方がファミサポを利用している、子どもと保育ママを直接近くで見ているので、支援センターで利用しやすく感じていると思います。同じ保育ママにと、リーピーターもいます。ママとも親しくなっています。
会 長	・次世代の親育て事業の説明と子ども達の反応を教えてください。
事務局	・マンガ読本を基に講演をしています。本の始まりは高校生で、おじいちゃんおばちゃんになるまでです。自分の職業、何歳で結婚・相手の職業、子どもを生む年齢・人数等、中学 1 年生で将来を意識して考えてもらう事が目的です。最後のページに保護者さんから子どもが生まれた時の感想やエピソードを書いてもらっています。
委 員	・私の子どもが講演を聞きました。子どもを持つ等、将来のことを考えるのにマンガ読本は中学生 1 年生には分かり易く良いと思いました。
(2) 小規模保育施設（かほく園）の定員設定について	
事務局	[資料 2 に基づき、説明]

(3) 木津幼稚園の定員設定及び小規模保育園梨の部屋の廃止について	
事務局	[資料3に基づき、説明]
(4) 学園台こども園の設置と定員設定について	
事務局	[資料4に基づき、説明]
(5) かほく市立こども園の定員設定について	
事務局	[資料5に基づき説明]
会 長	・利用定員と認可定員の違いは何ですか？
事務局	・認可定員とは建物に対しての定員です。今まで説明していたのは利用定員で、認可定員の範囲内です。 ・利用定員とは実際に運営していく上での定員です。
会 長	・認可定員最大人数で運営していく事は現実には難しい事ですか？
事務局	・保育士さんを確保出来れば大丈夫かと思います。最大人数で運営している所もありますが、通例は少し少ない人数かと思います。
会 長	・以上の説明の内容で定員人数、皆さん承認して頂けますか？
委 員	・大丈夫です。
会 長	・他に何かご意見ご質問はありませんか。
(6) その他	
会 長	・何かご意見はありませんか。
事務局	・来年度、待機児童は0人になります。
4 開会	